

月を知る

秋は月が綺麗な季節です。今年の中秋の名月は10月3日、後の月は10月30日ということで、図書館だよりで月に関する本を紹介することにしました。月見が似合う季節に、月の本を読んでみませんか!?

10月 神無月・時雨月・初霜月 October

〇メッセージ

夏休みは終わり、新学期が始まって3週間が過ぎようとしています。そろそろ、学校生活のリズムに慣れてきた頃でしょうか!?最近、朝晩が涼しい日が増えて、秋らしい日が増えてきました。2学期は文化祭などの行事が沢山あって、慌しく日々が過ぎていくかもしれませんが、秋は読書が似合う季節です。ぜひ本を読んでみて下さい。

〇連絡

10月27日~11月8日 2009年度読書週間

キャッチフレーズ「思わず夢中になりました」
年に一度の読書週間。本を読んでみませんか!?

〇10月の花言葉と誕生石

◇10月の花言葉◇

キンモクセイ:謙虚・真実

ノハラアザミ:心の成長

◇10月の誕生石◇

オパール・トルマリン:心の歓喜・安楽・忍耐

● 虎と月/柳広司

中国で役人だった父親の友人から、父が虎になったという手紙を受け取った息子が、真実を調べるために旅立つ物語。その手紙には、「此夕溪山対名月」という一文があり、月が連想される小説です。中島敦の『山月記』をモチーフにしていますが、原作は漢詩に近い作風なので、本書の方が親しみやすいと思います。(理論社 2009)

「月」の出てる話

<その他の、月の本>

天体観測図鑑 藤井旭 河出書房新社 2000

天体観測の方法をまとめた本。月の観測方法も載っています。

宇宙授業 中川人司 サンクチュアル出版 2006

宇宙に関する様々な疑問について分かりやすく答えている本。「月が大きく見えるとき」「月に住めるの?」など、月に関する質問もあります。

宇宙の歩き方 林公代 ランダムハウス講談社 2005

宇宙旅行について書かれている本。月の名所へ旅してみませんか!?



「月」を知ろう

● 月の本/ドナ・ヘネス

月に関する様々な事柄を集めた、月の事典。日々の生活に月が及ぼす影響や、月に関する様々なデータ、月の海やクレーターの名前、月への探査の記録、月齢カレンダーなどのデータが載っています。「月」についていろいろな角度から知るために、最適の本といえます(河出書房新社 2004)

● 星空放送局/中村航

牛乳と月と彗星が出てくる物語。月がでてくる「カラスは月へ」では、月から来たといううさぎと仲良くなったというカラスが、月を目指して飛ぶカラスの結末は!?不思議な雰囲気する物語です。不思議な雰囲気の話ばかりですが、読後は優しい気持ちになります。(小学館 2007)



● 銀河鉄道の夜/宮沢賢治

月とは関係直接関係ありませんが、宇宙を旅する本として紹介するのが、宮沢賢治作の『銀河鉄道の夜』です。賢治童話の中で最大の中編と言われている作品ですが、文庫本で80ページ程度と読みやすい長さです。グラフィックが綺麗なKAGAYA画による絵本もあるので、作品のイメージを膨らませてから読む方法もあります。

● 宙の名前/林完次

月や星、春夏秋冬の星座に関する言葉と、言葉に関連した写真を一緒に載せた本。月の写真が載っている月ノ章は、第一章です。「月白(つきしろ)」「月天心(つきてんしん)」「玉兔(ぎょくと)」など、月に関する言葉の意味を調べてみませんか!?写真も綺麗です(角川書店 1999)

● フルムーン/マイケル・ライト

アポロ計画の際、NASAで撮られた沢山の写真の中から選ばれた、129の写真を使って、ロケット打ち上げ・離陸・宇宙遊泳・月着陸・調査・帰還までの様子を辿った写真集です。見慣れた地球からではなく、宇宙空間から見た月や、月面の写真は迫力があります(新潮社 1999)